

autocult

Barkas B 1000 Aussichtswagen Expreß 800 (東ドイツ, 1965)

バス

Scale 1/43

#10007

available

02/2021

limited edition 333 Stk.



286 mm

アニバーサリー "トレイン"

1965年、カールマルクスシュタット(現在のケムニッツ)の800周年を記念して、市民や旅行者が街をのんびりと移動するのに使える小型のオープンカートレインを提供するというアイデアが生まれた。

地元の「バルカス」工場は、特注ツアー車両の設計と製造を依頼された。もちろん、バルカスの製品ラインにはそのようなオープンバスモデルはなかった。バルカスポックスバンは、乗客が快適に出入りできるように精巧な方法で切り開かれた。再設計されたバルカスには、牽引車のボディデザインと座席配置に合わせて2軸トレーラーが取り付けられた。車とトレーラーの組み合わせ全体が「rohrgelb」(当時のドイツ東部の車に使われたの典型的な黄色)で塗装され、手作業で赤いピンストライプがアクセントになっていた。1965年6月20日から6月27日までの800周年祝賀会にちょうど間に合うように、観光列車はバルカスに

よって市政に引き渡された。夏から秋にかけて、連結式の観光列車は町民や観光客の間で絶大な人気を博した。満員の列車を標準的な2ストローク50馬力エンジンで牽引するとなると、列車は時速50kmのゆったりとしたペースでしか走行できなかった。しかし、これは街の観光を楽しむことへの障害とは見なされず、ツアーに適しているように思われるペースでした。

ツアー列車が1000回の旅行を達成するのにそれほど時間はかかりませんでした、その都度32人もの乗客がそれぞれのケムニッツの光景を楽しんだ。

AutoCult GmbH
Äußere Further Straße 3
90530 Wendelstein
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280
ファックス +49 / 9129 / 296 4281
info@autocult.de

www.autocult-models.de